

韓国日本學會第90回国際學術大会発表者募集案内

韓国韓国日本學會第90回国際學術大会は、次の日程で開催されます。多く方のご参加をお待ちしております。

日時：2015年 02月 07日(土)

場所：東國大學校 鶴鳴セミナー室及び文化館

主題：東アジアの共存と日本研究

発表申請と要旨文提出締め切り：2014年 12月 27日(土)まで

【発表申請方法と発表原稿作成要領】

発表申請時には必ず発表要旨（A4 2枚）を一緒に提出する必要があります。[発表要旨 は A4 4枚まで許容]

発表申請方法：韓国日本学会会員は、各専攻別に発表を申請すること。

発表申請の受け付け先は、文章末の<発表申請受け付け先（学術理事）>をご覧ください。

以下の内容を該当学術理事のE-mailアドレスまでご送付お願い致します。

①発表論文題目 ②姓名（漢字表記） ③所属：韓国大專校教授（教授、講師、博士課程、修士課程等職位を明記のこと） ④連絡先（E-mailアドレス、電話番号、携帯電話番号） ⑤具体的な専攻：日本文学（上代、中古、中世、近世、近現代）等を必ず記入し、⑥発表原稿（要旨文）ファイルをメールに添付して送信します。

発表原稿作成要領：

1) 原稿は<ハングル2007>以上の編集用紙（F7）で用紙：A4、用紙方向：狭く、用紙余白：上12、下12、ヘッダー10、フッター10、左15、右15、製本0に設定し、文段模様（Alt + T）の行の間隔は160にする。目次とページ番号は挿入しない。

学術大会開催案内やニュースレターは海外にも発送されますので、姓名・所属名は必ず漢字で記入する。

2) 原稿分量：上記の設定状態で必ずA4用紙4枚以内で作成する。

3) 原稿作成形式：フォントは、韓国語の場合は新明朝、日本語の場合は新明朝略字にする。

文字サイズは、発表題目：16p /太字/中央揃え、副題目：13p /太字/中央揃え、発表者姓名と所属：12p /太字/右揃え、大題目：12p /太字/左揃え、小題目：11p /太字/左揃え、本文：10p / 整列方式両側混合

4) <Microsoft Office Word 2007> 以上で発表原稿を作成することも可能です(既定書式2枚-4枚).

※ 受付確認メール発送：発表原稿（要旨文）が受理されると該当学術理事は受付確認メールを発送します。もしメールサーバー異常等の理由により、受付確認メールを受けとれなかった場合は、直接お電話で以下の該当学術理事まで発表要旨文の受付をご確認ください。

.....

○ 日本語学、日本語教育関連（通・翻訳を含む）発表申請受付先

李京珪（東義大）学術理事（語学）lk5120@deu.ac.kr 051-890-1264

○ 日本文学関連発表申請受付先

任苔均（聖潔大）学術理事（文学）yimtkje@sungkyul.edu 031-467-8196

○ 日本学（歴史、社会、文化、政治、経済、日本教育）関連発表申請受付先

金瑛根（高麗大）学術理事（日本学）ikimyg@gmail.com 02-3290-5313

※ プロシーディング費振込：発表要旨をE-mailで送付する際にプロシーディング発刊費用1ウォンを学会の口座までお振込みください。

学会口座番号：하나은행(ハナ銀行) 166-910469-66507 김유영 한국일본학회
第2財務理事金嘯泳（同徳女大）yuiyu@korea.ac.kr。

2014.12.05 .

※ 発表者の募集及び要旨文の提出に関する問い合わせ先

韓国日本学会学術理事（統合）李漢正（祥明大）

メールアドレス：ehj@smu.ac.kr

Tel：041-550-5139